

## 海老名災害ボランティアネットワーク 平成30年度 第2回(6月)定例会、議事録

開催日時：2018年6月7日(木)～21時、会場：海老名市総合福祉会館第3 娯楽室

6時30分より7時まで、三角テント設営の説明と、必要なロープワークの練習を行った。

(出席者) 山本、佐々木、吉野、星野、小澤、中村、三宅、大野雅人、大野真由実、野本、水本、松井、  
福田(議事録作成)、 計13名

### (1) 各担当より報告

会計より(松井さん)：2018年5月末日の残金 277,584円

平成30年度の会費納入済み：個人会員 18名、 賛助会員 11名、 団体会員3団体

### (2) 活動報告(5月定例会以降～6月定例会まで)

#### ① 5月12日(土)9時30分～13時30分 「かながわ・よこはま防災ギャザリング」

主催：同実行委員会、共催：NPO 法人神奈川災害ボランティアネットワーク(KSVN)、公益社団法人SL 災害ボランティアネットワーク、協力：「防災塾だるま」など多くの団体、後援：神奈川県

会場：沢渡公園・横浜市防災センター(横浜駅西口)

★参加者：福田博、小澤昌平、星野隆一郎、大野雅人、大野真由実、山下康秀(以上6名)

海老名災ボラ会員として参加する方には交通費を支給するので6月定例会までに会計に連絡。

#### ② 5月14日(月)19時～21時、防災訓練関係の専門部会・第1回

会場：総合福祉会館、第3娯楽室、(出席)山下、小澤、星野、大野雅人、佐々木、中村、水本、福田

(内容)海老名災ボラでは、災害救援ボランティアセンター設置・運営訓練だけでなく、市民向けの様々な防災・減災訓練を実施してきた。その概要を福田が説明した。次に、自治会や企業での防災訓練の現状について、出席者から報告があった。

詳細は「海老名・防災訓練の専門部会、第1回の報告」参照(メールリングリスト5月26日付を参照)

#### ③ 5月15日(火)9時30分～海老名防災関係・三者定例会、社協の打ち合わせ室(市役所西棟)

内容：ビックレスキューかながわ・災害救援ボランティアセンター設置運営訓練・第2回作業部会に向けての打ち合わせ、海老名市危機管理課、社協、災ボラの出席：福田、水本、野中

#### ④ 5月25日(金)9時30分～海老名防災関係・三者定例会、社協の会議室(市役所西棟)

内容：5月15日に続きの検討、危機管理課、社協、災ボラの出席：福田、水本、野中

三者定例会(5月15日と25日)を合わせて、「2018ビックレスキューかながわ」での「災害救援ボランティアセンター運営訓練に対する海老名災ボラの取り組み」を参照(海老名災ボラメールリングリスト6月6日付災害救援ボラセン設置運営訓練の特徴などを参照)

#### ⑤ 5月29日(火)10時～11時40分、「ビックレスキュー2018」第2回作業部会

会場：海老名市役所7階702会議室、出席：水本、佐々木、野中

内容は第1回で出された課題、8月26日の訓練内容の検討など

- ・災害ボランティアセンター運営訓練の全体のイメージ(社協作成、添付ファイル参照)、
- ・第2回作業部会「議事メモ」(海老名災ボラ野中さんが独自に作成したもの、添付ファイル参照)

⑥ 6月1日(金) 海老名市ボランティア連絡協議会(通称「ボラ連」)に加盟

6月1日付でボラ連加盟が承認された。(6月1日付の海老名災ボラのメーリングリストを参照)。  
海老名市社協ボランティアセンター(池田さん)から福田代表が説明を受け、PR資料等に記入した。

**(3) 今後の予定及び事業内容の検討**

① 6月8日(金) 海老名市ボラ連の研修会: 神奈川西郵便局(門沢橋駅下車)の見学会、  
終了後に、ボラ連の定例会を開催 災ボラの出席: 福田、水本

② 6月11日(月) 12時~13時、イオン黄色いレシートキャンペーン

場所: イオン海老名店、立体駐車場付近の出入り口、出席予定: 水本、小澤、三宅

③ 6月12日(火) 6時30分~、NPO 法人神奈川災ボラの総会

会場: かながわ県民サポートセンター11階講義室、出席予定: 橋本、福田

(神奈川災ボラの平成30年度総会の資料は、6月7日の海老名災ボラ定例会で回覧した。)

④ 6月15日(金) 6時30分~ 神奈川災ボラ、ボランティア部会実行委員会、県サポ11階  
ビックレスキューかながわ海老名会場の取り組みなど、出席: 福田

⑤ 7月3日(火) 10時~11時45分、ビックレスキューかながわ第3回作業部会

会場: 海老名市役所701会議室、出席予定: 福田、水本、佐々木、野中 計4名

内容: 訓練当日に向けた最終確認

⑥ 7月14日(土) 午前10時~午後4時、神奈川災ボラ主催のコーディネーター養成講座(初級)

会場: 海老名市総合福祉会館、第1会議室(2階)

内容: 「災害救援ボランティアセンター設置運営」(「被災者のニーズ把握・相談」+ボランティア対応)、  
「スマホなどを活用した災害情報の受発信」の2テーマ

神奈川災ボラでは、8月26日のビックレスキューかながわ(平成30年度神奈川県・海老名市総合  
防災訓練に役立つ「コーディネーター養成講座」として設定している。そのため、海老名災ボラが共催  
団体となり、海老名市社協に協力要請(名義後援など)を行い、下記の形での開催をめざす。

→主催: 神奈川災ボラ、共催: 海老名災ボラ、後援: 海老名市社会福祉協議会

(6月6日付の海老名災ボラメーリングリスト、「災害救援ボラセン設置運営訓練の取り組み」を参照)

ビックレスキューかながわ2018(8月26日)に参加する予定の人は、ぜひ、出席してください。

(出席予定) 福田、水本、佐々木、中村、松井、野本、星野、山本、小澤、三宅、計10名

⑦ 7月15日(日) 中央3丁目自治会主催夏祭りで「災害時トイレの使い方」を展示・説明

中央3丁目自治会副委員長(夏祭り実行委員長)の吉野さん(災ボラ会員)から、災ボラに同自治会  
の夏祭りでの「災害時トイレの使い方」の展示・説明を要請。場所: 県水会館の駐車場

出席予定: 吉野、福田、中村、三宅(午前)、山本(午後)、計5名

⑧ 7月25日(水) 8時30分~2時間以内、有鹿小学校、えびなっこスクール(旧サマースクール)

有鹿小学校より「えびなっこスクール」の申込があり、昨年も災ボラが実施した「ブルーシートでテ  
ント作りとロープワーク」を7月25日(水)午前中、同校の体育館。

出席予定: 福田、大野雅人、大野真由実、館、野本、小澤 計6人

⑨ 8月4日(土)海老名サンカンフェスタ(福祉会館ではボランティアフェスタ)へ参加

海老名災ボラは「家庭での災害への備え」をテーマに、「水・食糧の備蓄」、「災害時のトイレの使い方」の展示・説明、出席予定：福田、水本、(午前)野本、星野、(午後)三宅、大野雅人・真由実

⑩ 「ビクレスキューかながわ作業部会」のシュミレーション(予行演習)の実施

7月下旬～8月上旬、会場：海老名市総合福祉会館：海老名市危機管理課、社協、災ボラが中軸  
出席予定：日時が決定したら、参加者を確定する。

⑪ 8月26日(日)8時30分～12時、「ビクレスキューかながわ」の当日

会場：神奈川県立相模三川公園

出席予定：福田、水本、佐々木、野中、中村、星野、小澤、吉野、三宅、松井、大野雅人・真由実、野本、山本、現時点では 計13名。

**(3) その他の検討事項**

① 海老名災害ボランティアネットワークの会員名簿の会員内部への公表の件

現在、海老名災ボラの会員名簿(個人会員、賛助会員、団体会員)は、代表、副代表、会計が管理している。会員名簿の会員に対する公開の目的は、平常時における会員相互の交流促進、災害時における近隣会員との連絡網の作成である。会員に公開する会員名簿(個人会員、賛助会員、団体会員別)に、自分の氏名、住所、電話～などをどこまで公開するか、各人に記載してもらう。

〈名簿公開に関する意向調査〉個人会員、賛助会員、団体会員の全てが調査対象

メーリングリスト参加者には、メーリングリストで、メーリングリストに参加していない方には郵送で実施します。

あなたは、海老名災ボラの会員に公開する名簿にどこまで公開してよろしいですか？

公開出来る範囲を下記の欄に、具体的に記載してください。あなたが、下記に記載した範囲で、会員に公開します。

氏名	住所	メール アドレス	自宅電話	FAX	携帯電話
福田博	海老名市東柏ケ谷6 -4-8	hiroshi615 @jcom.home.ne.jp	0462334529	左と同じ	09021604352
山田太郎	海老名市東柏ケ谷5 丁目	yamada123 @jcom.home.ne.jp			
山田次郎					

例1) 福田さんは、すべて公開です。

例2) 山田太郎さんは、氏名、住所は丁目まで、メールアドレスまで公開です。

例3) 山田次郎さんは、名前だけ公開です。(他は公開しない)

次回：7月5日(木)19時～21時、総合福祉会館、第3会議室(2階)

次々回：8月2日(木)19時～21時、総合福祉会館、第3娛樂室(1階)

以上